

※家賃はすべてカナダドル/月額

## Vancouver / Downtown

### Downtown



町の中心部で、通勤やショッピングもすべて徒歩圏内。バンクーバーのニューアーバニズムを象徴し、オフィスビルや商業施設と一体化したコンドミニアムも数多い。繁華街に近いことから、若いカップルやシェアのテナントが多く、週末はバーやクラブ、シアターなどで賑わう。アパートメントは非常に少なく、ほとんどが新築から築15年程度のコンドミニアムタイプで、ジムやプール、パーティーラウンジ付きのコンドミニアムもある。家賃は1ベッドルーム1,100～1,300ドル、2ベッドルーム1,500ドル以上となる。購入の場合は1ベッドルーム24～30万ドル、2ベッドルーム35～45万ドル。

### Yaletown



昔ながらのレンガ造りの倉庫街が旧跡保護地区に指定され、ニューヨークのソーホーをイメージしたおしゃれな街並み

が続く。高級レストランやブティック、インテリアショップなどが軒を連ね、夜にはお洒落なクラブやバーで賑わう。レンガ造りの建物の上層階は古く太い梁やフローリング、レンガを使ったロフトタイプの住居になっていて、著名人やデザイナー、アーティストにも人気のエリアだ。家賃は1,800ドル～で、購入の場合は50万～80万ドルくらいが目安となる。



### Coal Harbour



カナダ・プレイスからスタンレー公園までの海沿いの一等地で、最高級コンドミニアムが立ち並び、バラード入り江、ノースショアの山々、スタンレー公園の眺望は言うまでもなく、内装も最高級品を使った贅沢な物件が多い。プール、ジム、ラウンジ等のアメニティーはもとより、24時間コンシャージ等、セキュリティも充実している。眺望付の部屋はほ



とんどが億ションで、新築だと日本円で2～3億以上も珍しくない。地元富裕層に加え、海外からの投資や別荘としての人気も高い。家賃は2ベッドルーム3,000ドル～。

### False Creek North



1986年の万博跡地が香港の富豪、リ・カイ・シン氏率いるコンコード・パシフィック社により再開発され、フォーラス・クリークを望む高級コンドミニアム街が続く。築5年以内の新しい建物が多く、アメニティーも充実している。シーウォークやテニスコート、公園も目の前で、ジョギングや犬の散歩など年齢を問わず人気のエリア。ダウンタウンの中心部までは徒歩20分程度。部屋は近年特有の比較的狭い間取りになっており、一般的なサイズの家具は入らない場合もある。家賃は1ベッドルーム1,200ドル～、2ベッドルーム1,800ドル～が目安。購入の場合は1ベッドルーム30万ドル～、2ベッドルーム50万ドル以上。

### Westend



賃貸のアパートメントが数多く立ち並び住宅街。イングリッシュ湾やDenman Stは夏になると多くの人が散歩に繰り出す。海沿いを通るBeach Aveは比較的古

いながらも絶景を望む高級アパートやコンドミニアムが立ち並び、熟年層にも人気のエリア。Robson StとDavie Stの間は一般的な賃貸アパートで、家賃も手頃。ワンルームタイプで650ドル～、1ベッドルームで800ドルくらいからある。各国からの留学生やワーキングホリデーなどの若者も多い。通常地下にコインランドリーがあり、日常の買い物もDavie Stにあるスーパーマーケットが深夜まで営業しているため非常に便利。治安は極端には悪くはないが、住宅街の深夜のひとり歩きは極力避けた方がよい。

### Gastown



バンクーバー発祥の地として知られる旧市街地で、レンガ敷きの道路や建物、ガス灯など昼間は観光地として人気が高い。以前は一本裏路地に入ると、浮浪者やドラッグ中毒者がたむろするなど荒んだエリアだったが、2010年の冬季オリンピック開催決定後は市も再開発に乗り出し、現在では古い建物の外観を再利用したお洒落なヘリテージロフトが点在する。イエールタウンと同様にデザイナーやアーティスト系、エクゼクティブにも人気のエリア。

治安は改善されつつあるが、Main StとHasting Stの交差点付近はまだ危険地帯。ギャスタウンはバンクーバーに来たばかりでエリアや治安状況をよく知らない人には不向きなエリアと言える。家賃は1,200ドル～、駐車場付きの物件は少ない。



## Downtown Vicinity

### Kitsilano

圧倒的に若者から人気のエリアで、休日にはキツラノ・ビーチや4th Aveでのショッピング、有機食品店、レストランで賑わう。ほとんどが木造3～4階建てのアパートやコンドミニアムで、高層ビルが乱立するダウンタウンに比べると、やや落ち着いた趣がある。とくに4th Aveから北側はビーチに近いこともあり人気のエリア。主要な交通はバスで、ダウンタウンまで約20分。全体的に賃貸のアパートは古い建物が多いが、家賃はダウンタウンと同様か、もしくは高い場合もある。10th AveとArbutus St付近は新しいコンドミニアム街で、家賃も1ベッドルームで1,200ドル～と高くなる。購入の場合は1ベッドルーム26万ドル～、2ベッドルーム40万ドル～、一戸建ては80万ドル～が目安となり、比較的裕福な若年層に人気がある。

### South Granville

Granville Stの6th Aveから16th Aveには高級ブティックや、アンティークショップ、インテリア雑貨店、画廊などが多くあり、ちょっとした人気スポット。周辺には賃貸アパートや高級コンドミニアムが立ち並び、比較的熟年層に人気のエリア。グランビル島へは徒歩圏内で、ダウンタウンまでもバスで10分程度と便利。賃貸はキツラノと比べるとやや低く、1ベッドルームで900ドル～。

### False Creek / Fairview

グランビル島に近く、キツラノと並んで人気のエリア。海沿いのシーウォークはキツラノ・ビーチまで続き、絶好のジョギング、散歩道として地元の人達に親しまれている。ほとんどがコンドミニアムタイプで、高級コンドミニアムにはダウンタウンやイングリッシュ湾の眺望付きの部屋もある。住民はサウス・グランビル同様、中高年のリタイア層やエクゼクティブが多く、全体的に落ち着いた雰囲気である。

### Vancouver West

昔ながらの閑静な住宅街が多く、大きな並木に囲まれた高級住宅が多い。その中でもショネシー地区やMarine Dr沿いには道路からは見えないくらいの大邸宅が立ち並び、住人は医者や弁護士、投資家などの富裕層が圧倒的に多く、治安のよさやプライベートスクールを含めた学

校ランクの高さから人気が高い。住宅は比較的古い家が多く、築年数が100年近い家などもあるため、随時多少の修理やリノベーションが必要となる。住宅価格は一般的なサイズでも80～150万ドルと高額で、高級住宅になると200万ドル以上。賃貸物件の場合は3,500ドル+光熱費が目安となる。

### Vancouver East

Ontario Stを境に東地区となり、住宅も西地区に比べ格段と安くなる。中国、インドをはじめとしたアジア系移民が多く住むエリアで、スカイトレイン沿線では、自宅のベースメントや1階部分を賃貸している家も多い。市内からバーナビエ市へ抜けるKingsway沿いは韓国、ベトナム系の住人も多く、それらの商店やレストランも数多い。

市内まで15～30分圏内の便利なロケーションだが、エリアによってはあまり治安のよくない場所もあるので注意が必要だ。家賃は1ベッドルーム600ドル～、一戸建て1,600ドル～。購入の場合はコンドミニアム18万ドル～、一戸建て40万ドル～。

### Richmond

バンクーバー国際空港の南に位置するリッチモンド市。香港系の移民が数多く住む街で市の中心部の商店やモールではいたるところに漢字が溢れる。ここ15～20年で大きく発展した町で、公共施設や公園設備なども充実している。2009年完成予定の新たなスカイトレインの建設も進められており、完成後はバンクーバーへのアクセスも格段に便利になることから、中心部には新築のコンドミニアムが続々と建設されている。

No. 2 Rd西側のテラノバ、キルチナ、ステイプストンは閑静な住宅街で、中国色も薄い。賃貸アパートは中心部に多く、1ベッドルーム700ドル～、2ベッドルーム900ドル～。コンドミニアムは1ベッドルーム900ドル～、2ベッドルーム1200ドル～。購入の場合は、1ベッドルーム17万ドル～、2ベッドルーム23万ドル～が目安。一戸建ては50万ドル～。

### North Vancouver

バラード入り江とノースショアの山々に囲まれたノース・バンクーバーは圧倒的な自然の豊かさ、落ち着いた街並でバンクーバー・ウエストに次ぐ人気のエリア。アパートやコンドミニアムは水上バスの駅にもなっているロンズデール・キー・マーケット周辺に多く、眺望付きの高級コンドミニアムからはダウンタウ